学校番号	T3017

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）国語演習	単位数	２単位	年次	３年次（３年制）
使用教科書	国語必携　ライトパーフェクト演習　三訂版　尚文出版						
副教材等	自作プリント　など						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では、表現を適切に理解するだけでなく、自らの考えや意見を表現する活動を行います。
・話すこと／聞くこと、読むこと、書くことの基本を身に付けるために、漢字や言葉の学習をしたりさまざまな種類の文章を読んだり書いたりします。
・文章を理解するためには、漢字や言葉の知識は欠かせません。少し発展的な知識も取り入れるために、新しく習った漢字や言葉を積極的に習得してください

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
国語を的確に理解し、適切に表現するために必要な知識、技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
言語に対する関心を高め、言語感覚を磨き、国語の力の向上を図る。
【学びに向かう力、人間性等】
小中学校で習う漢字や言葉の学びなおしを目的とし、高校での学習活動の礎を形成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実生活における漢字や言葉の知識、文法や敬語などの体系的な知識を身に付けようとしている。	場面に応じた適切な言葉や言葉遣いを理解し、他者とのかかわりの中で使用することができるようにしようとしている。	言葉が持つ価値や奥深さの認識を深めるとともに、生涯にわたって言葉に関心を持って社会に関わろうとする態度を養おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
考査Ⅰ	漢字や言葉との出会い ［教材］ 自作プリント	a:常用漢字を理解し、読み書きできるようにする。語句の量を増やし、語彙力を高める b[書]:常用漢字を文や文章の中で表現する。 c:進んで表現を考え、言葉の豊かさを味わおうとしている。	ワークシート 振り返り問題 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート パフォーマンス課題
考査Ⅱ	日常生活の中の表現 ［教材］ 自作プリント	a:常用漢字を文や文章の中で活用する。 b[話／聞]:相手や目的、場面に応じた言葉遣いを理解し、適切に表現する。 c:話し言葉、書き言葉、敬語について理解し、場面に応じた話し方をしようとしている。	ワークシート 振り返り問題 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
考査Ⅲ	論理的文章に親しむ ［教材］ 自作プリント	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]:文章の種類を踏まえ、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:粘り強く筆者の考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。	ワークシート 振り返り問題 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート パフォーマンス課題
考査Ⅳ	文学的文章に親しむ ［教材］ 自作プリント	a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増やし、それらの文化的背景について理解を深める。 b[読]:小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉える。 c:登場人物の視点や観点を理解しようとしている。	ワークシート 振り返り問題 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　３０　）時間